一西だより

豊川市立一宮西部小学校通信
令和　8年11月　17日　第17号
発行　　校長　村上謙一

【豊川市防火大会】

11 月 6 日(金)、文化会館で行われた豊川市防火大会で、6 年生坂村風海花さんのポスターが金賞、さらに愛知県防火作品展の準特選作品に選ばれました。全 14 名の受賞者の中で、県の表彰を受けたのは坂村さんのみでした。受賞おめでとうございます。



【もちのき発表会】







11 月 7 日(土)、もちの木発表会には大勢の保護者、地域の皆様にご参観いただきました。誠にありがとうございました。子供たちはどの学年も、この日に向けて精いっぱい取り組みました。ご参観の皆様には、そんな子どもの思いを温かく受け止めていただきました。

【11 月 8 日の地震】

8 日 1 時 4 分ごろ、静岡県西部を震源とする地震がありました。豊川市では震度4を記録しました。学校、児童のご家庭の被害も目立ったものはありませんでした。学校としては、来るべき南海トラフ地震への備えを、改めて点検します。

【平和学習】



11/11(水)、平和祈念公園のみなさんにお越しいただき、6 年生が豊川海軍工廠の戦禍についての学びを深めました。

【教育委員会の学校訪問】

11 月 12 日(木)、市教育委員会の学校訪問がありました。子供たちも先生方も、普段とは少し違う緊張感の中で、一生けんめいに学ぶ姿を見せてくれました。教育委員会の皆さんも、みんなのがんばりを見て笑顔になっていました。

授業後は教育委員会と共に、今後の学校で何を大切にするべきかを確認しました。

子どもたちが大人になる 10 年後、20 年後は人工知能(AI)がもっと発達して、人間の仕事が淘汰されていくと言われています。そんな未来では、**自分が何をするかを決める仕事が残る**と考えられています。だから、自己決定する力をつけることが、これまで以上に大切になります。そのため、学校の授業は、従来の先生が前に立って一律に進めていく一斉指導ではない形に変化させていかねばなりません。子供が自ら学びを進めていけるようにするのです。行事やルールについても、子供に委ね、子供たちが決めていく経験をさせることが大切です。これを始めるには、大変な勇気と労力とが必要です。子供たちがどのように学ぶのか、どのような答えを導き出すのかの予測ができないからです。

2030年の新学習指導要領完全実施に向けて、学校教育はこれから大きく変わっていきます。新しい教育観・価値観への切り替えへの挑戦とも言えます。この挑戦は、地域や保護者の皆様のご理解やご助力なしには前に進んでいくことができません。これからもみなさんの一層のご支援とご協力を、どうぞよろしくお願いします。